

# 平成29年度 羽村市社会福祉協議会事業報告

## I 事業運営概況

### 1 社協を取り巻く状況

我が国は、世界でもトップクラスの長寿を実現しましたが、既に4人に1人が高齢者という「少子高齢社会」です。2060年には、5人に2人が高齢者となり、人口も9,000万人を割ると見込まれています。基盤となる地域社会そのものは、少子高齢・人口減少社会が進展するなかで、自治会・町内会の加入率は減少し続け、地域で課題を解決していくという地域力、あるいはお互いに支え合い共生していけるような地域の福祉力が脆弱になりつつあります。それに伴い、家庭の機能も変化しつつあります。

国では、「ニッポン一億総活躍プラン」において、「子供・高齢者・障害者など全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」を実現する」としています。

このような中、地域福祉の推進を使命とする社会福祉協議会には、住民や関係団体・機関、行政等と連携した支援や、新たな課題への積極的な取り組みを推進していくことがより一層求められています。

当協議会では、こうした社会状況の変化を考慮しつつ、引き続き市民の皆様の理解と参加をいただきながら、第四次羽村社協地域福祉活動計画に定める基本理念「みんなでつくる 安心して暮らせる 支え合いのまち はむらの実現」に向け、各事業を着実に推進しました。

### 2 基本目標別の取組概要

#### (1) 情報が得やすく、相談しやすいしくみづくり

福祉サービスの提供や福祉活動が市民に身近なものとなるよう、市民が必要としている情報を整理し発信するしくみの充実を図りました。また、支援を必要とする市民が身近なところで気軽に相談できるよう、各相談窓口の充実及び関係機関との連携に取り組みました。

#### (2) 福祉への意識を高め、誰もが活動に参加しやすい環境づくり

福祉への理解促進や地域福祉の担い手づくり、ボランティア・地域福祉活動の促進と支援を行うことにより、地域福祉活動の活性化を図りました。

#### (3) 支え合いと助け合いの地域づくり

交流機会の充実や福祉ネットワークの推進、見守り体制の推進や支援を行うことにより、地域で暮らす誰もが参加し、市民がお互いに情報や意見を交換できる交流の機会やふれあいの場の拡充を推進しました。また、高齢者や障害者、ひとり親家庭、子育て家庭などが地域で孤立することなく、安心して生活できるよう地域の支え合い活動を推進し、支援を必要とする人が必要な支援を受けられるよう、市民への情報提供や関係機関との連携を図りました。

#### (4) 一人ひとりに寄り添う支援体制づくり

福祉サービス、住民参加型サービスの提供及び権利擁護事業を行うことにより、援助を必要とする人などが自宅や住み慣れた地域で生活を続けていくことができるよう、ボランティアの参加と協力のもとに見守り、支え合いの輪の拡大に努めました。また、判断能力が不十分な高齢者や障害者などがその人らしく地域で生活できるよう日常生活を支援しました。

#### **(5) 地域の人々とともに歩む社協づくり**

関係機関との連携や地域のニーズに即した取り組みを推進するとともに、組織体制と財政基盤の強化に努め、地域福祉に関する情報共有、地域の課題発見やその解決などに取り組みました。また、理事会・評議員会の運営や職員の適正配置と人材育成、会員加入・寄付の促進などによる効率的な組織運営や自主財源の確保に努めました。

## **II 重点事業の取り組み状況**

### **1 地域における社会福祉法人の連携による公益的な取り組みの推進**

社会福祉法人の地域における公益的な取り組みの推進の義務化とともに、こうした取り組みを支援する役割が社会福祉協議会に求められていることから、市内社会福祉法人で構成する「羽村市社会福祉法人連絡会」の活動を中心として、連携事業等について先進事例などを基に取り組みを進めました。

### **2 地域へ出向いての活動の充実**

市民、団体、学校などが開催する車いす・アイマスク・高齢者疑似体験等の地域福祉講座をボランティア団体の協力を得て支援し、地域福祉への理解や担い手づくりを推進しました。また、職員が地域へ出向いた座談会などを開催していくため、町内会・自治会、小地域ネットワークなどの団体と調整し、地域の課題について情報交換を行う活動の充実を図れるよう準備等を行いました。

### **3 あんしん・見守りモデル事業（仮称）の実施**

支援を必要としているひとり暮らし高齢者や障害者、ひとり親家庭などの見守りや安否確認を行う活動を推進するため、モデル事業を実施し、支え合いと助け合いの地域づくりの推進を図れるよう調整・準備等を行いました。

### **4 成年後見活用あんしん生活創造事業の実施準備及び運営**

羽村市から受託した本事業について、市と連携を図りながら、後見人のサポート、地域ネットワークの活用、運営委員会等の設置などの事業について10月に運営を開始しました。

### **5 理事・監事・評議員の改選及び円滑な運営**

理事の任期満了に伴う理事の改選及び改選後の理事会及び評議員会の円滑な運用に努めました。

### Ⅲ 組織運営に関する事項

#### 1 理事会・評議員会・三役会・評議員選任・解任委員会の開催

事業計画・予算、事業報告・決算等の重要案件について定期的に審議していただきました。

##### (1) 理事会（5回）／評議員会（4回）の開催状況

会 議	議事等	件 名	審議結果
平成29年 第3回 理事会	認定第1号	平成28年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業報告について	認 定
	認定第2号	平成28年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会決算について	認 定
(平成29年 5月25日)	議案第15号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について	原案決定
(理事12名)	議案第16号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会監事の選任について	原案決定
(監事2名)	報告第3号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会理事の選任について	
	諸報告1	平成29年度羽村市社会福祉協議会会員加入のとりまとめについて	
	諸報告2	平成29年度羽村市社会福祉協議会理事・監事・評議員等研修会(案)について	
	諸報告3	第20回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催結果について	
	その他	1 平成29年度羽村市高齢者レクリエーションのつどいについて(平成29年6月14日(水)・市事業の協賛) 2 平成29年度羽村市障害者スポーツ・レクリエーションのつどいについて(平成29年6月25日(日)・市共催事業) 3 平成29年度羽村市ボランティア連絡協議会主催「福祉文化祭」について(平成29年6月3日(土)～4日(日)・社協後援) 4 平成29年度東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の開催について(平成29年6月8日(木)午後5時30分から) 5 平成29年度東京都共同募金会羽村地区協力会総会の開催について(平成29年6月8日(木)午後6時30分から) 6 平成29年度西多摩ブロック地社協連絡協議会役員研修会について(平成29年7月4日(火)午後) 7 第42回はむら夏まつり(人波おどり)への参加に	

		ついて（平成29年7月29日（土））	
平成29年 第2回 評議員会  (平成29年 6月8日)  (評議員29名)	認定第1号	平成28年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業報告について	承認
	認定第2号	平成28年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会決算について	承認
	議案第12号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会理事の選任について	承認
	議案第13号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会監事の選任について	承認
	諸報告1	平成29年度羽村市社会福祉協議会会員加入のとりまとめについて	
	諸報告2	平成29年度羽村市社会福祉協議会理事・監事・評議員等研修会について	
	諸報告3	第20回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催結果について	
平成29年 第4回 理事会  (平成29年 6月9日)  (理事9名) (監事2名)	議案第17号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会会長、副会長及び常務理事の選任について	会長1名、副会長2名、常務理事1名選任
	議案第18号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会顧問の委嘱に伴う決議について	原案決定
	報告第4号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員の選任について	
	その他	1 平成29年度理事会・評議員会等日程について 2 平成29年度西多摩ブロック地社協連絡協議会役員研修会について（平成29年7月4日（火）午後2時30分～・奥多摩町福祉会館）	
平成29年 第5回 理事会  (平成29年 8月24日)  (理事12名) (監事2名)	議案第19号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会苦情解決に関する規程に基づく第三者委員の任命について	承認
	協議第1号	平成29年度社協団体会員の加入増強月間活動及び会員会費収納状況について	了承
	協議第2号	平成29年度歳末たすけあい運動募金の実施について	了承
	報告第5号	平成29年度第1回内部会計監査の結果について	
	報告第6号	会長及び常務理事の職務執行状況について（平成29年4月～8月直近）	
	諸報告1	主な事業の実施状況について（平成29年4月～8月直近）	

平成29年 第5回 理事会	諸報告 2	主な寄付の状況について（平成29年4月～8月直近）	
	諸報告 3	平成29年度敬老の日褒賞事業の実施について	
	諸報告 4	平成29年度赤い羽根共同募金の実施について	
	諸報告 5	第32回ふれあい福祉まつりの開催について	
	諸報告 6	平成29年度羽村市社協福祉大会の実施について	
	諸報告 7	成年後見活用あんしん生活創造事業の取り組み状況について	
	諸報告 8	職員採用選考結果について	
	その他	1 防災訓練の実施について 2 第48回羽村市産業祭への参加について	
平成29年 第3回 評議員会  (平成29年 8月31日)  (評議員29名)	報告第3号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会苦情解決に関する規程に基づく第三者委員の任命について	
	報告第4号	平成29年度第1回内部会計監査の結果について	
	諸報告 1	主な事業の実施状況について（平成29年4月～8月直近）	
	諸報告 2	主な寄付の状況について（平成29年4月～8月直近）	
	諸報告 3	平成29年度敬老の日褒賞事業の実施について	
	諸報告 4	第32回ふれあい福祉まつりの開催について	
	諸報告 5	平成29年度羽村市社協福祉大会の実施について	
	諸報告 6	平成29年度社協団体会員の加入増強月間活動及び会員会費収納状況について	
	諸報告 7	平成29年度歳末たすけあい運動募金の実施について	
	諸報告 8	成年後見活用あんしん生活創造事業の取り組み状況について	
	その他	第48回羽村市産業祭への参加について	
平成29年 第6回 理事会	議案第20号	平成29年度障害福祉サービス事業拠点区分第1次資金収支補正予算について	同意

平成29年 第6回 理事会  (平成29年 12月14日)  (理事11名) (監事2名)	議案第21号	平成29年度地域生活支援事業拠点区分 第1次資金収支補正予算について	同意
	報告第7号	平成29年度中間監査の結果について	
	報告第8号	会長及び常務理事の職務執行状況について	
	諸報告1	平成30年度事業運営方針及び予算編成方針について	
	諸報告2	平成30年度理事会・評議員会等日程（案）について	
	諸報告3	主な事業の実施状況について（平成29年8月下旬～12月直近）	
	諸報告4	平成29年度赤い羽根共同募金の実施結果について	
	諸報告5	第32回ふれあい福祉まつりの開催結果について	
	諸報告6	平成29年度社協団体会員の加入増強月間活動の実施結果について	
	諸報告7	第48回羽村市産業祭への参加結果について	
	諸報告8	平成29年度羽村市社協福祉大会の開催結果について	
	諸報告9	平成29年度羽村市財政援助団体等監査の受検結果について	
	諸報告10	平成29年度東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の開催結果について	
平成29年 第4回 評議員会  (平成29年 12月21日)  (評議員27名)	議案第14号	平成29年度障害福祉サービス事業拠点 区分第1次資金収支補正予算について	原案決定
	議案第15号	平成29年度地域生活支援事業拠点区分 第1次資金収支補正予算について	原案決定
	報告第5号	平成29年度中間監査の結果について	
	諸報告1	平成30年度理事会・評議員会等日程（案）について	
	諸報告2	主な事業の実施状況について（平成29年8月下旬～12月直近）	
	諸報告3	平成29年度赤い羽根共同募金の実施結果について	
	諸報告4	第32回ふれあい福祉まつりの開催結果について	

平成29年 第4回 評議員会	諸報告5	平成29年度社協団体会員の加入増強月間活動の実施結果について	
	諸報告6	第48回羽村市産業祭への参加結果について	
	諸報告7	平成29年度羽村市社協福祉大会の開催結果について	
	諸報告8	平成29年度羽村市財政援助団体等監査の受検結果について	
	諸報告9	平成29年度東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の開催結果について	
平成30年 第1回 理事会  (平成30年 3月15日)  (理事12名) (監事1名)	議案第1号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会定款細則の全部改正について	原案決定
	議案第2号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則について	同意
	議案第3号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員の育児・介護休業等に関する規則の一部を改正する規則について	同意
	議案第4号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会臨時職員等就業規程の一部を改定する規程について	同意
	議案第5号	羽村市福祉センターで行う障害福祉事業の契約について	原案決定
	議案第6号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事務局長の任命について	原案承認
	議案第7号	平成29年度地域福祉活動推進事業拠点区分第2次資金収支補正予算について	同意
	議案第8号	平成29年度介護保険事業等拠点区分第2次資金収支補正予算について	同意
	議案第9号	平成29年度地域生活支援事業等拠点区分第2次資金収支補正予算について	同意
	議案第10号	平成29年度緊急生活援護資金貸付事業拠点区分第2次資金収支補正予算について	同意
	議案第11号	平成30年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業計画について	同意
	議案第12号	平成30年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会予算について	同意
	報告第1号	平成29年度第2回内部会計監査の結果について	

平成30年 第1回 理事会	報告第2号	会長及び常務理事の職務執行状況について	
	諸報告1	平成29年度赤い羽根共同募金の実施結果について	
	諸報告2	平成29年度歳末たすけあい運動募金の結果について	
	諸報告3	主な事業の実施状況について	
	諸報告4	主な寄付の状況について	
	諸報告5	後援及び協賛の承認状況について	
	諸報告6	第21回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催について	
	諸報告7	平成29年度羽村市財政援助団体等監査の受検結果について	
	諸報告8	平成30年度職員採用選考結果について	
	その他	1 平成30年度理事会・評議員会等日程について 2 利用者アンケートの実施結果について	
平成30年 第1回 評議員会  (平成30年 3月22日)  (評議員26名)	議案第1号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則について	原案決定
	議案第2号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員の育児・介護休業等に関する規則の一部を改正する規則について	原案決定
	議案第3号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会臨時職員等就業規程の一部を改定する規程について	原案決定
	議案第4号	平成29年度地域福祉活動推進事業拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案決定
	議案第5号	平成29年度介護保険事業等拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案決定
	議案第6号	平成29年度地域生活支援事業等拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案決定
	議案第7号	平成29年度緊急生活援護資金貸付事業拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案決定
	議案第8号	平成30年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業計画について	原案決定

平成30年 第1回 評議員会	議案第9号	平成30年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会予算について	原案決定
	報告第1号	平成29年度第2回内部会計監査の結果について	
	諸報告1	平成29年度赤い羽根共同募金の実施結果について	
	諸報告2	平成29年度歳末たすけあい運動募金の結果について	
	諸報告3	主な事業の実施状況について	
	諸報告4	主な寄付の状況について	
	諸報告5	後援及び協賛の承認状況について	
	諸報告6	第21回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催について	
	諸報告7	平成29年度羽村市財政援助団体等監査の受検結果について	
	その他	1 平成30年度理事会・評議員会等日程について 2 利用者アンケートの実施結果について	

### (2) 三役会の開催状況（4回）

開催日	協議内容
平成29年5月18日	第3回理事会及び第2回評議員会付議案件について
平成29年8月18日	第5回理事会及び第3回評議員会付議案件について
平成29年11月30日	第6回理事会及び第4回評議員会付議案件について
平成30年3月1日	第1回理事会及び第1回評議員会付議案件について

### (3) 評議員選任・解任委員会の開催状況（1回）

開催日	協議内容
平成29年6月1日	評議員の選任について

## 2 監査の実施

各法令等に基づき、法人の運営及び会計処理について、監査等を受けました。

実施日	区分	監査者	監査内容
平成29年 5月12日	平成28年度 決算監査	監事	社会福祉法第45条の18及び定款第22条並びに経理規程第63条第2項に基づく監査 (平成28年度事業報告、平成28年度決算、財産状況、理事の業務執行状況等について監査)

平成29年 7月13日	平成29年度 第1回内部会計 監査	監査担当 理事	経理規程第65条に基づく監査 (平成29年4月1日から平成29年6 月30日までに執行された各拠点区分 の資金収支予算の執行状況等につい て監査)
平成29年 7月28日	平成29年度 介護保険事業所 実地指導	羽村市	介護保険法第23条及び同法第83条に 基づく実地指導(社協ケアサービス (居宅介護支援事業所)に係る実地 指導)
平成29年 10月12日	平成29年度 中間監査	監事	社会福祉法第45条の18及び定款第22 条に基づく監査 (平成29年4月1日から平成29年9 月30日までの理事の業務執行状況及 び平成29年度上半期事業報告、拠点 区分の資金収支予算の執行状況、財 産状況等について監査)
平成29年 11月8日	羽村市財政援助 団体等監査	羽村市 監査委員	地方自治法第199条第7項に基づく監 査(平成28年度及び平成29年度(上 半期)に交付された助成金に係る出 納その他の事務の執行等について監 査)
平成29年 12月13日	平成29年度 福祉サービス 利用援助事業 現地調査	福祉サー ビス運営 適正化委 員会	社会福祉法第83条に基づき設置され た福祉サービス運営適正化委員会が 実施する福祉サービス利用援助事業 に係る現地調査
平成30年 1月18日	平成29年度 第2回内部会計 監査	監査担当 理事	経理規程第65条に基づく監査 (平成29年10月1日から平成29年12 月31日までに執行された各拠点区分 の資金収支予算の執行状況等につい て監査)

### 3 理事・監事・評議員等を対象とした研修会の実施と参加

#### (1) 理事・監事・評議員等研修会

理事、監事、評議員等による視察研修の機会として、羽村市福祉センター施設及び事業の見学と講演会による研修会を実施しました。

- ① 実施日 平成29年6月22日(木)
- ② 会場 羽村市福祉センター
- ③ 内容 講演会  
ア 演題：「成年後見制度について」  
イ 講師：川村孝俊氏(社会福祉士・羽村市社会福祉協議会  
評議員)
- ④ 参加者 43人(職員含む) ※前年度41人

#### (2) 西多摩ブロック地社協連絡協議会役員研修会

西多摩地域の各社会福祉協議会の理事・監事・評議員を対象とした、地域福

社の積極的な推進と充実を図るための研修会に参加しました。

- ① 実施日 平成29年7月4日（火）
- ② 会場 奥多摩町福祉会館（奥多摩町社会福祉協議会）
- ③ 内容 講演会 ア 演 題：「地域で防ぐ消費者トラブル」  
イ 講 師：鈴木伸子氏（全国消費生活相談員協会消費生活専門相談員）
- ④ 参加者 7人（会長、副会長（2人）、常務理事、理事（1人）、監事（1人）、事務局長、総務係長）

**(3) 西多摩ブロック地社協連絡協議会会長・事務局長宿泊研修会**

- ① 実施日 平成29年11月9日（木）～10日（金）
- ② 視察先 静岡県伊東市方面
- ③ 内容 講演会  
ア 演 題：「『我が事・丸ごと』地域共生社会づくりをどう受け止めるか」  
イ 講 師：川井誉久氏（社会福祉法人東京都社会福祉協議会地域福祉部長）
- ④ 参加者 2人（会長、事務局長）

**(4) 区市町村社協会長・役員・事務局長研究協議会**

社会福祉法の改正を地域福祉推進の契機と捉え、社会福祉法人の連携・協働による地域公益活動を進めるなかで、社会福祉協議会がどのような役割を果たすべきかについて協議するための研究協議会に参加しました。

- ① 実施日 平成29年9月29日（金）
- ② 会場 中野サンプラザ
- ③ 内容 <基調講演>  
ア 演 題：「『我が事・丸ごと』地域共生社会の実現に向けて」  
イ 講 師：後藤真一郎氏（厚生労働省社会・援護局地域福祉課 地域福祉専門官）  
<シンポジウム（実践報告等）>  
ア テーマ：「地域共生社会の実現に向けた都内社協の実践報告」  
イ 報告者：金澤弘道氏（世田谷区社会福祉協議会 事務局長）  
横田 勇氏（豊島区民社会福祉協議会 事務局長）  
山崎 実氏（江戸川区社会福祉協議会 事務局長）
- ④ 参加者 3人（副会長（1人）、常務理事、事務局長）

**4 組織運営に係る規程等の整備**

項目	区分	決定日 (施行日)	概要
成年後見制度利用支援機関設置要綱の制定	要綱	平成29年7月4日 (平成29年10月1日)	新規受託事業の開始に伴う新規制定

成年後見制度利用支援機関運営委員会設置要綱の制定	要綱	平成29年7月4日 (平成29年10月1日)	運営委員会設置に伴う新規制定
指定訪問介護事業運営規程の一部改正	規程	平成29年8月9日 (平成29年4月1日)	介護予防訪問事業が新しい総合事業へ移行することに伴う改正
第五次羽村市地域福祉活動計画策定委員会要綱	要綱	平成29年12月21日 (平成30年1月4日)	第五次羽村市地域福祉活動計画策定に伴う委員会要綱の制定
羽村市社会福祉協議会職員表彰要綱の一部改正	要綱	平成30年2月9日 (平成30年3月1日)	勤続表彰における除算期間から、育児休業を削除する一部改正
社会福祉法人市羽村市社会福祉協議会定款細則の全部改正	定款細則	平成30年2月9日 (平成30年4月1日)	定款の改正に伴う定款細則の全部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会羽村市訪問型家事サポートサービス事業運営要綱	要綱	平成30年2月21日 (平成30年4月1日)	羽村市介護予防・日常生活支援総合事業に基づく訪問型家事サポートサービス事業の開始に伴う要綱の制定
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員の育児・介護休業等に関する規則の一部改正	規則	平成30年3月28日 (平成30年4月1日)	子の看護休暇に係る基準の変更に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正	規則	平成30年3月28日 (平成30年4月1日)	病気休暇等に係る基準の変更に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会臨時職員等就業規程の一部改正	規程	平成30年3月28日 (平成30年4月1日)	臨時職員に係る無期労働契約の導入に伴う一部改正

## IV 第四次羽村社協地域福祉活動計画に基づく推進事業

### 基本目標 1 情報が得やすく、相談しやすいしくみづくり

#### 1 情報提供の充実

##### (1) 情報紙の発行

社会福祉協議会の取り組みが分かりやすく伝わり、地域福祉に対する理解が広がるよう、親しみやすい社協だより(併載:小地域ネットワークだより)の充実に努めました。また、市内全戸配布するほか、市内主要公共施設(15施設)に社協だよりを設置して広く市民への情報提供を図りました。

##### ① 社協だよりの発行

号	発行日	ページ数	発行部数	備考
第155号	平成29年7月1日	10ページ	27,000部	市内全戸配布
第156号	平成29年10月1日	10ページ	26,220部	市内全戸配布
第157号	平成30年1月1日	10ページ	26,320部	市内全戸配布
第158号	平成30年4月1日	10ページ	26,270部	市内全戸配布

##### ② 小地域ネットワーク活動だよりの発行(社協だより各号に併載)

社協だより	号	ページ数	掲載内容・団体等
第155号	第55号	2ページ	・五ノ神東ふれあい友の会 ・田ノ上第二町内会ふれあい部
第156号	第56号	2ページ	・緑ヶ丘第一町内会 ・栄二ふれあいの会
第157号	第57号	2ページ	・本町第二町内会 ・奈賀二町内会小地域ネットワーク部
第158号	第58号	2ページ	・ふれあい上水 ・東台町内会ふれあい部

※「基本目標 3 2福祉ネットワークの推進」に再掲。

##### ③ 福祉ボランティア関連情報の発信

社協だよりに福祉ボランティアのページを設け、福祉ボランティア関連情報を発信しました。

号	掲載内容等
第155号	夏!体験ボランティア事業参加者募集、ボランティア連絡協議会福祉文化祭の報告、羽村市おもちゃ病院ねじまわし「わくわく楽しい図画工作塾」参加者募集、羽村メンタルサポートの会 トワ・エ・モワ ボランティアスタッフ募集
第156号	夏まつり&夏!体験ボランティア事業報告、ハギレを使った小物づくり講習会参加者募集
第157号	食事サービス千種 調理ボランティア募集、羽村日本語学習会 ボランティアスタッフ募集、羽村メンタルサポートの会 トワ・エ・モワ ボランティアスタッフ募集
第158号	平成30年度ボランティア・行事保険加入案内、ボランティア連絡協議会「福祉文化祭」

## (2) 社協ガイドブック等の発行

平成29年度の社会福祉協議会の年間事業をまとめた「羽村市社会福祉協議会2017ガイドブック」を発行し、地域福祉活動などの理解の促進、事業のPRに努めました。また、各事業やイベントなどのチラシやパンフレットを作成して社会福祉協議会の事業の周知を行いました。

＜社協ガイドブック発行部数＞

年度	発行部数
本年度	200部
前年度	200部

\* 主な事業のチラシ等

- ・ 第20回チャリティーゴルフ大会開催案内
- ・ 2017夏！体験ボランティア参加者募集案内・活動メニュー紹介
- ・ 羽村市ファミリー・サポート・センター事業研修会開催案内
- ・ 権利擁護事業の案内 ほか

## (3) ホームページの運営

インターネットの即時性を活かしたきめの細かい事業紹介や関係団体の講座・助成制度紹介、当協議会の決算状況、定款の掲載、関連接続先ホームページへの移動などの情報提供の充実に努めました。

更新件数		アクセス件数	
本年度	前年度	本年度	前年度
18回	18回	6,437件	5,960件

## (4) 情報コーナーの運営

羽村市福祉センター1階ロビーの「情報コーナー」に、社会福祉協議会の活動や地域福祉に関する冊子、パンフレットなどの資料を置き、市民等への情報提供に努めました。

## (5) 地域への情報発信

はむら夏まつりや羽村市産業祭等に参加し、社会福祉協議会の活動やボランティア活動、会員加入について積極的な情報発信に努めました。

### ① 第42回はむら夏まつりへの参加

ボランティアや福祉関係団体との交流を図り親睦を深めるとともに、地域に根ざした社会参加の一環として人波おどりに参加し、併せて社協のPRを行いました。

ア 実施日 平成29年7月29日（土）

イ 参加者 98人（ボランティア、民生委員・児童委員、役員、職員等）

### ② 第48回羽村市産業祭への参加

ア 実施日 平成29年11月4日（土）・5日（日）

イ 会場 富士見公園

ウ 内容 (ア) パネル展示（社協活動紹介、施設活動紹介）

(イ) 社協会員の加入促進

(ウ) ふれあい募金の実施

(エ) ボランティア活動体験

(わ) 社協PR活動 ほか

## (6) 声の広報活動の支援

視覚障害のある方に社協だより等の掲載内容を音声で届けるボランティア活動（声のボランティア桑の実・朗読の会ゆうゆう）を市の広報係とともに支援しました。

## (7) 小地域ネットワーク活動ガイドブック（仮称）の発行

地域での交流や支え合い活動を支援するため、「小地域ネットワーク活動ガイドブック（仮称）」の平成30年度中の新規発行を目指し、準備を進めました。

## 2 相談支援の充実

### (1) ふれあい相談事業の運営（市補助事業）

経験を積んだ専門の相談員によるふれあい相談を実施し、毎日の生活の中から生まれる悩みの問題解決に向けて支援に努めました。

- ① 対象者 市内在住・在勤の市民等
- ② 日時 祝日・年末年始を除く毎週木・金曜日 午前10時～午後4時
- ③ 相談員 2人（各日1人）
- ④ 内容 隣近所のトラブル、相続・遺言、結婚・離婚問題、金銭問題、育児、子どもの悩みなど） ※相談料無料

年度	実施日数	延相談件数
本年度	96日	313件
前年度	94日	263件

### (2) 地域活動支援センターI型事業あおばによる相談支援（市受託事業）

障害者が地域において自立した生活を営むことができるよう、情報提供やその家族への支援を行いました。また、障害者のためのパソコン講習会を開催するなど、障害者の地域生活の充実や社会参加を支援しました。

#### <相談支援業務>

#### ① 相談者数（実人員）

障害別区分	本年度	前年度
身体障害	29人	27人
重症心身障害	0人	0人
知的障害	44人	56人
精神障害	9人	8人
発達障害	0人	0人
高次脳機能障害	0人	0人
その他	0人	0人
相談者 計	82人	91人

#### ② 相談内容

支援区分	本年度	前年度
福祉サービスの利用に関する支援	836件	816件
障害や病状の理解に関する支援	0件	0件

健康・医療に関する支援	85件	93件
不安の解消・情緒安定に関する支援	185件	162件
保育・教育に関する支援	0件	0件
家族関係・人間関係に関する支援	34件	40件
家計・経済に関する支援	3件	20件
生活技術に関する支援	48件	67件
就労に関する支援	1件	0件
社会参加・余暇活動に関する支援	4件	5件
権利擁護に関する支援	21件	27件
その他	0件	27件
支援件数 計	1,217件	1,257件

＜講習会事業＞

- ① 内 容 パソコン講習会  
 ② 対 象 市内在住の障害者

年度	回数	受講人数	延人数	実施日
本年度	12回	8人	66人	原則毎月第4土曜日
前年度	12回	9人	69人	原則毎月第4土曜日

(3) ピアカウンセラーによる相談支援（市受託事業）

障害者やその理解者（ピアカウンセラー）による障害者への情報提供や悩み事への相談支援を行いました。

- ① 身体障害者 毎月第3又は第4土曜日  
 ② 精神障害者 毎月第4火曜日

年度	身体障害		精神障害	
	実施日数	延相談件数	実施日数	延相談件数
本年度	12日	1件	12日	19件
前年度	12日	0件	12日	11件

(4) 福祉サービス総合支援事業による相談支援（市受託事業）

東京都が推進する福祉サービス総合支援事業を市から受託し、利用援助、相談、弁護士による福祉（権利擁護等）法律相談などの実施を通じ、福祉サービスを安心して選択し利用できるよう、総合的な相談支援の充実に努めました。

※詳細は「基本目標4 3権利擁護事業の推進」に記載のとおり。

**基本目標2 福祉への意識を高め、誰もが活動に参加しやすい環境づくり**

1 福祉への理解促進と担い手の育成

(1) 地域福祉推進のための講演会・講座等の開催

小地域ネットワーク活動団体とその関係者、羽村市社協福祉大会の参加者を対象に講演会・講座などを開催し、地域福祉の推進に努めました。

- ① 羽村市社協福祉大会との合同講演会の開催

小地域ネットワーク活動団体連絡協議会とその関係者、羽村市社協福祉大会の参加者を対象に合同講演会を開催し、地域福祉の推進に努めました。

- ア 開催日 平成29年11月18日（土）
- イ 会場 羽村市コミュニティセンター
- ウ 内容 演題：「これからの高齢社会は地域の支え合いで」  
講師：中澤まゆみ氏（ノンフィクションライター）

※「基本目標 3 2 福祉ネットワークの推進」及び「基本目標 5 1 関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進」に再掲。

② 小地域ネットワーク活動団体連絡協議会研修会の開催

- ア 開催日 平成30年1月25日（木）
- イ 会場 羽村市福祉センター
- ウ 対象者 小地域ネットワーク活動団体関係者
- エ 内容 新しい事業「通いの場」を知ろう  
～体操を用いた地域づくりの紹介～
- オ 講師 中澤幹夫氏（東京都介護予防推進支援センターアドバイザー  
多摩丘陵病院リハビリテーション技術部副部长）

※「基本目標 3 2 福祉ネットワークの推進」に再掲。

(2) 福祉ボランティア・地域福祉活動推進のための講演会・講座等の開催

ボランティア団体などと連携し、ボランティアや地域福祉活動への理解を深め、その活動を始めるきっかけとなる入門講座や福祉活動の活性化・人材育成につながる講演会、講座などを実施しました。

	講習会名	実施日	回数	受講者数	協力団体
1	手話講習会	初級 6/7 ～11/29	全25回	16人	羽村市ろう者福祉協会 羽村手話サークル夜の会
		中級 6/1 ～12/7	全25回	9人	羽村市ろう者福祉協会 羽村手話サークル
2	傾聴ボランティア	9/14 ～10/12	全5回	11人	羽村市傾聴ボランティア 糸でんわ
3	ハギレを使った 小物づくり講習会	11/17 ～12/1	全3回	21人	ふれあいサロン

(3) 地域へ出向いての活動

地域住民、団体、学校などが行う車いす、アイマスク、高齢者疑似体験などの講座開催をボランティア団体の協力を得て支援しました。また、町内会・自治会、小地域ネットワーク活動団体などへ職員が出向いた座談会などを開催するための検討を行い、地域課題についての情報交換や地域福祉活動の支援などの充実に努めました。

※「Ⅱ重点事業 3 地域へ出向いての活動の充実」に再掲。

(4) ボランティア体験事業の実施

ボランティアに対する関心と理解を深め、市民活動やボランティア活動につなげるため、市内の福祉施設等の協力を得て、ボランティア活動が体験できる「夏！体験ボランティア事業」を実施しました。

① 2017夏！体験ボランティア参加者説明会

※同内容の説明会を3回開催

- ア 開催日 平成29年7月8日（土）・12日（水）・19日（水）  
 イ 内容 概要・注意事項説明、ボランティア入門講座 ほか  
 ウ 参加者 延べ39人

② 実施状況（期間：平成29年7月18日（火）～9月1日（金））

年度	協力施設等	プログラム数	参加者数	中学生以下	高校生・大学生等	社会人等
本年度	34件	38件	71人	43人	27人	1人
前年度	40件	46件	102人	73人	25人	4人

(5) 障害者施設ボランティア受け入れ事業の実施

市から受託している障害福祉サービス事業等の運営において、創作活動事業の講師や外出事業の介助等にボランティアの方々の協力をいただくとともに、障害者への理解や支援への気運の醸成に努めました。

事業名	内容	本年度		前年度	
		回数	備考	回数	備考
いちよう	作業補助	5回	個人(2人)	29回	個人(3人)
	行事協力	2回	個人(4人)	5回	個人(4人)
さくら	外出介助	6回	団体(1団体)	7回	団体(1団体)
	日中活動補助	0回	個人(0人)	0回	個人(0人)
	行事協力	2回	個人(7人)	2回	個人(7人)
あおば	創作活動（書道講師）	24回	個人(1人)	24回	個人(1人)

(6) 実習生受け入れ事業の実施

社会福祉士などの資格取得や福祉職場での就業を希望する実習生を受け入れ、将来の福祉を担う人材の養成を支援しました。

## 2 ボランティア・地域福祉活動の促進と支援

(1) 福祉ボランティア団体への支援

福祉ボランティア登録団体に対し、活動費の一部助成や活動場所の提供、資機材の貸出し、登録ボランティア団体活動に係る保険加入、登録団体情報の社協だより掲載など様々な面から支援しました。また、市民が安心してボランティア活動ができるよう、東京都社会福祉協議会が行っているボランティア保険・行事保険の加入受付を行いました。

① 登録ボランティア団体の登録状況

本年度登録団体数	前年度末登録団体数
49団体	50団体

② 登録ボランティア団体活動費の一部助成

年度	申請団体数	交付団体数	助成金総額
本年度	21団体	20団体	215,000円
前年度	22団体	22団体	220,000円

③ ボランティア・行事保険加入手続き状況

区分	本年度件数	前年度件数
ボランティア保険	313件	467件
行事保険	2,803件	2,160件

(2) 福祉ボランティア・地域福祉活動団体の情報提供

一層の地域福祉活動活性化のため、新たにホームページによるボランティア情報の提供方法について検討しました。また、福祉ボランティアや地域福祉活動団体と福祉施設などの受入れ側とのコーディネートを行いました。

① 福祉ボランティア相談・支援状況

内訳	本年度件数	前年度件数
相談及び情報提供	10件	18件
ボランティアの要請	24件	19件

② 福祉ボランティアコーディネート状況

区分	項目	本年度	前年度	依頼内容
在宅高齢者・ 障害者協力	要請件数	0件	0件	
	派遣件数	0件	0件	
	延派遣日数	0日	0日	
	延派遣人数	0人	0人	
障害者団体 協力	要請件数	0件	0件	
	派遣件数	0件	0件	
	延派遣日数	0日	0日	
	延派遣人数	0人	0人	
福祉施設事業 協力	要請件数	3件	0件	高齢者施設主催行事への ボランティア派遣
	派遣件数	2件	0件	
	延派遣日数	2日	0日	
	延派遣人数	14人	0人	
社協事業協力	要請件数	8件	9件	チャリティーゴルフ大会、 夏まつりなど社協事業等 及びボランティア講習会 への協力
	派遣件数	8件	9件	
	延派遣日数	63日	72日	
	延派遣人数	1,645人	1,714人	
その他	要請件数	13件	10件	小学校総合学習、児童館主 催行事等へのボランティア 派遣
	派遣件数	10件	9件	
	延派遣日数	15日	12日	
	延派遣人数	87人	74人	

(3) 当事者団体の自主（セルフヘルプ）活動等の支援

① 障害者やその家族でつくる登録福祉当事者団体に対し、自主活動費の一部助成や活動場所の提供、資機材の貸出し、団体情報の社協だより掲載などによる支援の充実を図りました。

※本年度 羽村市社協登録福祉団体 16団体中12団体（243,459円）

※前年度 羽村市社協登録福祉団体 16団体中13団体（261,122円）

	団体名	本年度助成額 (前年度助成額)	活動内容
1	羽村市身体障害者福祉協会	59,020円 (60,000円)	身体障害者等の会員相互の親睦と社会参加等
2	羽村市手をつなぐ親の会	50,000円 (50,000円)	障害児(者)とその家族の福祉増進と会員相互の親睦等
3	羽村市視力障害者の集まり 「こだま会」	10,000円 (10,000円)	視力障害者の会員相互の親睦と声のボランティア桑の実との交流
4	羽村市ろう者福祉協会	22,000円 (22,000円)	ろう者及び聴覚障害者の会員相互の親睦と福祉向上の事業実施等
5	羽村市精神障害者家族会 「スマイルの会」	6,000円 (6,000円)	精神障害者と家族やボランティア等との交流、講演会や施設見学の実施等
6	アオバズク	20,260円 (27,760円)	障害児の親による福祉活動の勉強会等
7	ぽっぽクラブ	1,119円 (1,119円)	乳幼児早期教育相談、ダウン症児に係る学習・啓発、家族の相互支援等
8	FHMの会	27,670円 (24,553円)	精神障害者が地域で暮らしていくための啓発・学習活動、家族間の交流親睦等（福生市・羽村市・瑞穂町にまたがる団体）
9	チューリップの会	12,000円 (10,000円)	軽度発達障害児とその親の交流、懇談会（勉強会）の実施等
10	ことばの会  ※平成29年度辞退	0円 (9,695円)	脳卒中などの病気により言語と身体に障害のある会員と家族の交流、情報交換等（保健センター機能訓練事業終了後の自主グループ）
11	はむら高次脳機能障害家族会	12,980円 (20,000円)	脳梗塞、クモ膜下出血、脳外傷などの後遺症をかかえて生活している当事者や家族の情報交換や講習会への参加等
12	羽村市中途失聴・難聴者 「朋の会」	10,000円 (10,000円)	聴覚障害者及びその家族・健聴者との交流・学習会等
13	羽村メンタルサポートの会 トワ・エ・モワ	12,410円 (9,995円)	精神障害者及びその家族やボランティアとの情報交換等

② 羽村市ひとり親寡婦福祉協議会の活動費の一部を助成し、団体の運営が円滑に行われるよう支援しました。

年度	助成額
本年度	40,000円
前年度	40,000円

**(4) その他の地域福祉活動の支援（児童・生徒に対する非行防止活動支援）**

羽村市立小・中学校PTA連合会が行っている児童・生徒非行防止活動（夏休みパトロール事業）の活動費の一部を助成し、地域に必要な福祉活動を支援しました。

- ① 対象校 小学校：7校・中学校：3校 計10校
- ② 助成額 1校あたり5,000円×10校 ※前年度と同額

**(5) 後援・協賛による地域福祉活動の支援**

市内及び周辺地域で開催される地域福祉を目的とした事業の後援などにより地域福祉活動を支援しました。また、第36回羽村市高齢者レクリエーションのつどい（市主催事業）を協賛しました。

年度	後援承認	協賛承認	合計
本年度	14件	1件	15件
前年度	11件	1件	12件

<第36回羽村市高齢者レクリエーションのつどい>

- ・実施日 平成29年6月14日（水）
- ・会場 羽村市スポーツセンター
- ・参加者 569人（含むボランティア、職員）

**基本目標3 支え合いと助け合いの地域づくり**

**1 交流機会の拡充**

**(1) サロン活動の支援**

地域の中で仲間づくりや世代を越えた交流を日常的に行い、人と人を結ぶ「ふれあいサロン」の活動場所の提供、使用済切手・テレホンカード収集の支援、資料の提供等を行いました。

**(2) 障害者スポーツ・レクリエーションのつどいの開催（市共催事業）**

障害者とその家族の心のリフレッシュを図るとともに、ボランティアや関係者との交流、障害福祉に対する理解促進を図るため、市との共催により障害者スポーツ・レクリエーションのつどいを開催しました。

- ① 事業名 第37回羽村市障害者スポーツ・レクリエーションのつどい
- ② 開催日 平成29年6月25日（日）
- ③ 会場 羽村市スポーツセンター
- ④ 参加者 438人（ボランティア、職員を含む）

**2 福祉ネットワークの推進**

**(1) 小地域ネットワーク活動の推進（市補助事業）**

地域の中で孤立することなく、安心して暮らしていけるよう、各町内会・自治会の区域を単位として住民が交流し、見守りや声かけによって支え合う小地

域ネットワーク活動を支援しました。また、小地域ネットワーク活動団体連絡協議会を開催し、団体間の交流、情報交換、研修会の開催などに努めました。

① 小地域ネットワーク活動団体への支援（市補助事業）

- ア 運営費の助成 1団体あたり12万円×37団体 ※2団体休止中
- イ 情報の提供その他

② 備品・機材等の貸出し

地域福祉活動に必要な備品などを貸出し、地域活動の活性化を図りました。

③ 地域福祉活動団体への印刷機の提供支援

羽村市福祉センターロビーに設置した高速カラー印刷機を地域福祉活動団体に提供し、地域福祉活動に必要な広報媒体の印刷などを支援しました。

年度	延利用団体数 (延利用回数)	利用印刷枚数 (片面換算)	利用料収入額
本年度	416団体 (941回)	282,588枚	392,275円
前年度	422団体 (938回)	307,881枚	510,068円

④ 小地域ネットワーク活動団体連絡協議会研修会の開催

- ア 開催日 平成30年1月25日（木）
- イ 会場 羽村市福祉センター
- ウ 対象者 小地域ネットワーク活動団体関係者
- エ 内容 新しい事業「通いの場」を知ろう  
～体操を用いた地域づくりの紹介～
- オ 講師 中澤幹夫氏（東京都介護予防推進支援センターアドバイザー  
多摩丘陵病院リハビリテーション技術部副部長）

⑤ 小地域ネットワーク活動だよりの発行

小地域ネットワーク活動団体の活動内容の紹介等を社協だより各号に併載しました。

※「基本目標1 1 情報提供充実」に再掲。

⑥ 羽村市社協福祉大会との合同講演会の開催

小地域ネットワーク活動団体連絡協議会とその関係者、羽村市社協福祉大会の参加者を対象に合同講演会を開催し、地域福祉の推進に努めました。

※「基本目標5 1 関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進」に再掲。

- ア 開催日 平成29年11月18日（土）
- イ 会場 羽村市コミュニティセンター
- ウ 内容 演題：「これからの高齢社会は地域の支え合いで」  
講師：中澤まゆみ氏（ノンフィクションライター）

(2) 民生委員活動等との連携

地域のふれあいや見守り機能の充実を図るため、民生委員・児童委員や友愛訪問員が小地域ネットワーク活動団体と連携できるように市へ働きかけました。

3 見守り体制の推進と災害時の支援

(1) あんしん・見守りモデル事業（仮称）の実施に向けた協議

地域のひとり暮らし高齢者や障害者、ひとり親家庭など、地域の支援を必要としている人への見守りや安否確認を行う小地域ネットワーク活動を一層推進するため、モデル事業の実施に向け検討等を進めました。

## (2) 避難行動要援護者への支援

社会福祉協議会の全国ネットワークを通じて、各地で発生する災害時の情報などの収集・支援を行いました。また、東京都社会福祉協議会と締結した災害時相互支援協定、羽村市と締結した災害時協力協定、羽村市ボランティア連絡協議会と締結したボランティア派遣に係る覚書及び羽村市防災計画に基づき、関係機関と連携して災害発生時への取り組みを進めました。

- ① 羽村市と締結した災害に関する支援協定に基づいて、ボランティア連絡協議会、東京都社会福祉協議会と連携し、市の災害ボランティアセンターの運営に協力しました。
- ② 羽村市福祉センターの防災体制や市が設置する福祉避難所の運営支援などのマニュアルづくりに協力しました。
- ③ 羽村市福祉センターの防災体制や市が設置する福祉避難所の運営支援を想定し、社協独自の訓練を行いました。
- ④ 羽村市福祉センター消防計画に基づく訓練の実施

ア 部分訓練（6月期：障害者支援課4事業合同避難訓練）の実施

- (ア) 実施日 平成29年6月29日(木)
- (イ) 場 所 羽村市福祉センター
- (ウ) 参加者 76人（障害者支援課利用者49人、職員27人）

イ 総合防災合訓練（9月期）の実施

羽村市総合防災訓練と同様の想定により、羽村市福祉センター消防計画に基づく羽村市社協防災訓練を実施しました。

<係長以上図上訓練>

- (ア) 実施日 平成29年8月31日(木)
- (イ) 場 所 羽村市福祉センター役員室
- (ウ) 参加者 事務局長（防火総括管理者）、総務課長（防火管理者）、障害者支援課長、総務係長、地域福祉係長、施設支援係長、相談支援係長

<羽村社協防災訓練>※休日昼間

- (ア) 実施日 平成29年9月3日(日)
- (イ) 場 所 羽村市福祉センター
- (ウ) 参加者 31人（職員13人、嘱託職員1人、臨時職員4人、警備員2人、市職員3人、一般市民（障害者等）8人）
- (エ) テーマ 福祉避難所の開設・運営

ウ 部分訓練（11月期：障害者支援課4事業合同避難訓練）の実施

- (ア) 実施日 平成29年11月29日(水)
- (イ) 場 所 羽村市福祉センター
- (ウ) 参加者 91人（障害者支援課利用者55人、職員36人）

## 基本目標 4 一人ひとりに寄り添う支援体制づくり

### 1 福祉サービスの提供

#### (1) 福祉機器貸出し事業の運営

在宅で生活する要介護高齢者、障害者などの社会福祉協議会会員に対し、一時的に必要な福祉機器（車いす、介護用ベッド）を貸出しました。

年度	車いす	介護用ベッド
本年度	70件	1件
前年度	81件	4件

#### (2) 居宅介護支援事業の運営

東京都の指定業者として、介護保険に基づく居宅介護支援事業を実施し、契約などに基づいてサービスを提供しました。介護支援専門員（ケアマネジャー）が要介護者等の環境・心身の状態等を把握したうえで、本人の人権、尊厳を尊重し、本人の選択を基本とした介護計画（ケアプラン）を作成しました。また、その他の介護に関する専門的な相談、サービス提供事業者と行政との調整などを行いました。

項目	本年度	前年度
居宅サービス計画書作成	338件	604件
介護認定調査受託	24件	38件

#### (3) 訪問介護事業等の運営

東京都の指定業者として、介護保険に基づく身体介護や生活援助などの訪問介護サービス事業を運営しました。また、障害福祉サービス事業として、ホームヘルパーなどを派遣し、障害者等への居宅介護サービスや同行援護、移動支援のサービスを提供しました。

##### ① 訪問介護事業等

要介護状態であっても、可能な限り自立した生活を送れるよう、訪問介護（ホームヘルプ）を希望される方に訪問介護員（ヘルパー）を派遣し、身体介護（食事・排泄・衣服の着脱・入浴（身体の清拭・洗髪など）、通院などの介助ほか）や生活援助（調理、衣服の洗濯・補修、住居の清掃・整理整頓、生活必需品の買い物、関連機関との連絡ほか）を行いました。

年度	ヘルパー登録数	利用者数	派遣回数	利用時間
本年度	22人	35人	2,026回	1,903.75時間
前年度	22人	33人	2,449回	2,310.50時間

##### ② 障害福祉サービス事業等

障害者（身体障害者・知的障害者）及び障害児への訪問介護員（ヘルパー）の派遣を行いました。実施にあたっては、羽村市、地域の保健・医療・福祉サービス機関との連携を図りながら、総合的なサービスに努めました。また、同行援護や移動支援などのサービスを提供しました。

年度	ヘルパー登録数	障害福祉サービス事業			地域生活支援事業		
		利用者数	利用回数	利用時間	利用者数	利用回数	利用時間
本年度	17人	14人	1,891回	2,258.00時間	3人	89回	129.00時間
前年度	15人	16人	2,262回	2,655.25時間	3人	81回	123.00時間

**(4) 生活福祉資金貸付事業等の運営（東社協受託事業）**

低所得世帯、障害者や要援護高齢者のいる世帯の生活の安定と経済的自立を図るため、ハローワークや東京都、羽村市等関係機関と連携し、東京都社会福祉協議会が行う生活福祉資金貸付事業、緊急小口資金、総合支援資金、不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金、臨時特例つなぎ資金などの周知・受付を行うとともに、民生委員の協力を得て世帯の経済的自立に向け指導援助を行いました。

区分	本年度			前年度		
	貸付人数	貸付件数	貸付額	貸付人数	貸付件数	貸付額
生活福祉資金	11人	18件	31,350,000円	16人	29件	44,396,000円
緊急小口資金	11人	11件	265,000円	9人	9件	280,000円
総合支援資金	0人	0件	0円	0人	0件	0円
貸付期間延長	0人	0件	0円	0人	0件	0円
臨時特例つなぎ資金	0人	0件	0円	0人	0件	0円
合計	22人	29件	31,615,000円	25人	38件	44,676,000円

**(5) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の運営（東社協受託事業）**

ひとり親家庭の親に対し、就職に有利な資格取得により世帯の自立の促進を図るため、養成機関への入学時と修了時に必要な資金を貸付ける、ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の相談・申請受付などを行いました。

本年度			前年度		
相談件数	申請件数	貸付額	相談件数	申請件数	貸付額
2件	1件	500,000円	2件	1件	500,000円

**(6) 緊急生活援護資金貸付事業の運営**

社協独自の制度として、低所得世帯で緊急な出費を要する市民に、一時的な生活費を貸付け、民生委員の協力を得て経済的自立に向けた指導援助を行うとともに、貸付金が未償還の人に対しては、督促状の送付や訪問を行うなど、適正な償還に努めました。

① 貸付状況

本年度		前年度	
貸付件数	貸付金額	貸付件数	貸付金額
0件	0円	0件	0円

② 償還状況

年度	償還額			未償還額		
	当年度貸付分	過年度貸付分	合計	当年度貸付分	過年度貸付分	合計
本年度	0円	14,000円	14,000円	0円	735,938円	735,938円
前年度	0円	146,000円	146,000円	0円	815,938円	815,938円

**(7) 受験生チャレンジ支援貸付事業の運営（市受託事業）**

高校や大学の受験に要する学習塾の費用や受験料を一定の所得以下の世帯に貸付ける受験生チャレンジ支援貸付事業の相談・申請受付などを行いました。

年度	相談	申請	貸付額	免除申請
本年度	479件	74件	7,775,300円	61件
前年度	393件	64件	7,020,400円	60件

(8) 障害者就労継続支援B型事業いちょうの運営（市受託事業）

障害者総合支援法に基づく障害者の日中活動を支援するための非雇用型の事業として、一般就労が困難な障害者に対し福祉的就労の機会を提供し、生産活動その他の活動の機会を通じ、社会生活及び能力の向上のために必要な訓練などを行いました。

年度	定員	在籍者数	開所日数	延利用者数
本年度	35人	34人	244日	7,271人
前年度	35人	35人	242日	7,555人

① 生産活動

- ア 受託作業                   ベアリング加工、照明器具部品加工作業等
- イ 自主作業                 資源回収作業等
- ウ その他                   小物づくり、喫茶事業など

② 生活訓練支援

生産活動や日常訓練を通じて、身辺処理能力、社会性が養われるよう自立に向けた支援を行いました。

③ 給食支援

- ア 給食提供数               243回（延7,191食）
- イ 給食会議                 12回

④ 保護者会等

- ア 保護者会                 2回
- イ 個別面談                 2回

(9) 障害者生活介護事業さくらの運営（市受託事業）

障害者総合支援法に基づく障害者の日中活動を支援するための事業として、常時介護を要する障害者が自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、作業的訓練（生産活動の機会）、日常生活訓練、創作的活動、食事又は排泄などの介護、その他の支援を通じて、日々の健康を維持しながら生活機能の向上のために必要な支援を行いました。

年度	定員	在籍者数	開所日数	延利用者数
本年度	19人	19人	244日	3,408人
前年度	19人	18人	242日	3,112人

① 生産活動

- ア 自主作業                 フキン加工作業、資源回収作業
- イ その他                   野菜販売

② 機能回復訓練

理学療法士により、個々の障害にあった機能回復訓練を行いました。

③ 生活訓練支援

生産活動や日常訓練の体験を通じて、身辺処理能力、社会性が養われるよ

う自立に向けた支援を行いました。

④ 給食支援

- ア 給食提供数 243回（延3,305食）
- イ 給食会議 12回

⑤ 保護者会

- ア 保護者会 2回
- イ 個別面談 2回

(10) 地域活動支援センターI型事業あおばの運営（市受託事業）

障害者が地域において充実した社会生活を営むことができるよう、創作的活動、機能訓練、社会適応訓練、入浴などの各種サービスを提供しました。また障害者の自立と社会参加の促進、身体機能の維持向上を図るとともに、生活上の課題解決に向けて支援しました。

年度	1日あたりの定員	登録者数	開所日数	延利用者数
本年度	15人	21人	234日	1,691人
前年度	15人	19人	232日	1,617人

① 機能訓練

作業療法士及び理学療法士が、利用者の障害や疾病の内容、進行の状況などを総合的に判断し、利用者一人ひとりに適した訓練プログラムを作成し実施しました。

- ア 作業療法 24回
- イ 理学療法 24回

② 社会適応訓練

言語療法や外出訓練等を通して、コミュニケーション能力や社会適応能力の向上を図りました。

- ア 言語療法 12回
- イ 外出訓練等 47回

③ 創作的活動事業

利用者一人ひとりの障害の内容や能力に応じ、手芸、工作、絵画、書道及び陶芸等の活動援助及び作業等を行いました。

④ 給食サービス

- 給食提供数 231回（1,444食）

⑤ 入浴サービス

家庭での入浴が困難な方に、特殊浴槽を使用した入浴介助を行いました。

\*実施日数 243日（延利用者1,003人（前年度909人））

年度・区分	本年度		前年度	
	あおば	市入浴サービス	あおば	市入浴サービス
定員	15人	—	15人	—
登録者数	21人	7人	19人	8人
開所日数	232日	243日	231日	242日
延利用回数	664人	339人	574人	335人

### (11) 障害児日中一時支援事業青い鳥の運営（市受託事業）

障害児の家庭生活・地域生活・社会生活の向上や適応を目的として、年齢に応じ、幼児部は機能訓練及び交流活動を、就学児童部は屋外活動、集団活動及び生産活動などの訓練を行いました。

年度・区分	本年度		前年度	
	幼児部	就学児童部	幼児部	就学児童部
1日あたりの定員	10人	20人	10人	20人
登録者数	9人	30人	11人	32人
開所日数	241日	238日	239日	236日
延利用者数	301人	1,332人	149人	1,495人

#### ① 幼児部

心身の障害や発語の遅れがある小学校入学前の幼児を対象に、家庭や社会生活の質の向上を目指し、機能訓練や保護者からの相談に対応し、支援を行いました。

##### ア 機能訓練

専門職による理学療法・作業療法等を行いました。

- (ア) 理学療法 12回
- (イ) 作業療法 12回
- (ウ) 音楽療法 12回
- (エ) 言語療法 16回

#### ② 就学児童部

##### ア 小・中学部

体力づくりや社会性の向上を図るため、散策や集団での活動を中心に支援を行いました。

##### イ 高等部

卒業後の就労を念頭に、実習として部品加工等の作業訓練を行いました。

ウ 専門職により支援員への助言やプログラムへの提案を行うことで、支援の質の向上に取り組みました。

- (ア) 言語療法 15回
- (イ) 作業療法 12回

### (12) 特定相談支援事業の運営

障害福祉サービスを利用する障害者が適切な支援を受けられるよう、本人の意思を尊重したサービス等利用計画（ケアプラン）を作成するとともに、サービス支給決定後のモニタリングを行いました。

項目	本年度	前年度
サービス利用支援（計画作成）	48件	47件
継続サービス利用支援（モニタリング）	100件	99件

### (13) 手話通訳者派遣事業の運営（市受託事業）

聴覚及び言語障害者が、家庭や社会での生活を円滑に営むことができるよう、支援が必要な場合に手話通訳者を派遣し、地域福祉を推進しました。

年度	手話通訳者	利用者数	延派遣回数	延派遣時間
本年度	登録者 5人	10人(登録35人)	57回	106.0時間
前年度	登録者 5人	14人(登録33人)	52回	99.0時間

## 2 住民参加型サービスの充実

### (1) 高齢者等あったかホームヘルプサービス事業の運営

高齢者や障害者（児）とその家族、ひとり親家庭の方々が安心して在宅生活を継続できるよう、高齢者等あったかホームヘルプサービスを、会員制度により運営しました。また、研修等、協力会員の支援や、他の機関・制度との連携により事業の充実を図りました。

年度	利用会員	協力会員	延利用人数	延利用回数	延利用時間
本年度	332人	137人	528人	2,257回	2,637.0時間
前年度	333人	129人	578人	2,950回	3,006.5時間

### (2) ふれあい食事サービス事業の運営（市補助事業）

食事サービスボランティア「千種」などのボランティアの協力を得ながら、毎週木曜日に市内在住の70歳以上の虚弱なひとり暮らしの高齢者等に食事を配り、生活を支援するとともに、引きこもりがちな高齢者等の生活状況の見守りとふれあいを目的に配食サービスを行いました。また、ボランティアの支援や他の機関・制度との連携により事業の充実を図りました。

年度	登録者	延配食回数	延配食数
本年度	42人	51回	1,246食
前年度	48人	51回	1,415食

### (3) 福祉有償運送事業（ふれあいキャリー）の運営（市補助事業）

市内在住の公共交通機関の利用が困難な障害者等や要援護高齢者の日常生活における外出を支援し、自立と社会参加を促進するため、運転ボランティア（運行協力員）の協力により、福祉車両3台を使用して福祉有償運送（ふれあいキャリー）サービスを提供しました。なお、運行に際しては、協力員との意見交換や安全運転講習等の研修会等により運行協力員の技能向上を図るとともに、事故の未然防止に努め安全な運行を図りました。

項目	本年度	前年度
利用登録者数	79人	85人
運行協力員登録者数	15人	14人
運行日数	265日	278日
延運行回数	1,831回	2,287回
延利用者数	1,833人	2,297人
講習会等の実施	交通安全講習会 2回	交通安全講習会 2回
	普通救命講習会 1回	普通救命講習会 1回
	運行協力員連絡会議 1回	運行協力員連絡会議 1回

### (4) ファミリー・サポート・センター事業の運営（市受託事業）

育児の援助に協力できる方（協力会員）と育児の援助を希望する方（利用会

員)とで構成する会員組織により、保育施設等の送迎や子どもの預かり等を行い、地域における子育てを支援しました。また、研修等、協力会員の支援や他の機関・制度との連携を進め、事業の充実に努めました。

① 利用状況

年度	登録利用会員	登録協力会員	利用件数
本年度	192人	79人	273件
前年度	191人	80人	358件

② 研修会の実施

<第1回>

ア 実施日 平成29年7月12日(水)

イ 会場 羽村市生涯学習センターゆとろぎ

ウ 内容 講演会

(ア) 演題:「発達が気になる子どもたちおよび保護者の理解と具体的支援法」

(イ) 講師:松田光展氏(社会福祉法人鶴風会 東京小児療育病院 地域支援センター長)

エ 参加者:協力会員17人、利用会員1人、非会員5名

<第2回>

ア 実施日 平成29年9月9日(土)

イ 会場 羽村市コミュニティーセンター 調理実習室

ウ 内容 研修会

(ア) 演題:「子どもの栄養管理とおやつ作り」

(イ) 講師:高水秀美氏(管理栄養士)

エ 参加者 協力会員5人、利用会員3人、その他7人

<第3回>

ア 実施日 平成29年10月31日(火)

イ 会場 羽村市福祉センター

ウ 内容 講演会

(ア) 演題:「子どもの事故防止(ヒヤリハット)」

(イ) 講師:明智恵子氏、尾高恵子氏

(羽村市保健センター保健師)

エ 参加者 利用会員1人、協力会員5人、非会員5人

<第4回>

ア 実施日 平成29年11月8日(水)、11月9日(木)

イ 会場 羽村市福祉センター

ウ 内容 講習会

(ア) 演題:「活動時の応急救護」(普通救命講習会)

(イ) 講師:公益財団法人東京防災救急協会 指導員

エ 参加者 協力会員5人

<第5回>

ア 実施日 平成29年12月14日(木)

- イ 会場 羽村市生涯学習センターゆとろぎ  
 ウ 内容 講演会  
 (ア) 演題：「羽村市での発達支援への取り組み」  
 (イ) 講師：大庭正弘氏（社会福祉法人陽光福祉会 太陽の子  
 保育園 理事長兼園長）

エ 参加者 協力会員 5 人  
 <第 6 回>

- ア 実施日 平成30年 3 月10日（火）  
 イ 会場 羽村市福祉センター  
 ウ 内容 研修会  
 (ア) 演題：「子どもの遊びと保育」  
 (イ) 講師：近藤己晃氏（中央児童館 遊びクリエイター）

エ 参加者 協力会員 9 人、利用会員 1 人、その他 4 人

※第 1 回及び第 5 回は羽村市子ども家庭支援センター主催の「子育て相談担  
 当者研修会」に参加

### 3 権利擁護事業の推進

#### (1) 福祉サービス総合支援事業等の運営（市受託事業）

東京都が推進する福祉サービス総合支援事業を市から受託し、利用援助、相  
 談、弁護士による福祉（権利擁護等）法律相談などの実施を通じ、福祉サービ  
 スにおける苦情対応、判断能力が不十分な方の権利擁護相談などを行い、安心  
 して福祉サービスが利用できるよう総合的に支援しました。また、弁護士によ  
 る苦情などの専門相談などを行いました。

##### ① 利用者サポート

内訳	本年度	前年度
福祉サービス利用に際しての苦情対応	0件	3件
判断能力の不十分な方の権利擁護相談	30件	19件
成年後見制度の利用相談	21件	15件
その他福祉サービス利用に関する専門的な相談	84件	51件

##### ② 福祉サービス利用援助

内訳	本年度	前年度
日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業 により実施する）契約件数	9件	12件
要支援・要介護高齢者及び身体障害者に対する 福祉サービス利用援助事業の対象拡大件数	1件	1件

##### ③ 弁護士による福祉（権利擁護等）法律相談（苦情対応専門相談含む）

高齢者や障害者などで、判断能力の不十分な方の権利擁護相談や福祉  
 サービス利用の苦情など専門的な相談に弁護士が応じました。

ア 相談日：毎月第 4 水曜日 午後 1 時30分～午後 4 時30分（予約制）

イ 内容：成年後見制度、財産管理、権利侵害、福祉サービスを利用し  
 た際の苦情など

区分	項目	本年度		前年度	
		内訳	相談実数	内訳	相談実数
高齢者	成年後見	2件	2件	2件	6件
	権利擁護	0件		0件	
	苦情対応	0件		0件	
	その他	0件		4件	
障害者	成年後見	3件	3件	1件	1件
	権利擁護	0件		0件	
	苦情対応	0件		0件	
	その他	0件		0件	

## (2) 地域福祉権利擁護事業の運営（東社協受託事業）

東京都社会福祉協議会から地域福祉権利擁護事業を受託し、認知症や障害などにより、判断能力が不十分な市民に対して、羽村市地域包括支援センター等の関係機関と連携し、成年後見制度と調整を図りながら福祉サービス利用援助や日常的な金銭管理などの支援を行いました。

### ① 契約内容別件数

年度	福祉サービス利用援助	日常的な金銭管理	書類等の預かり
本年度	9件	8件	3件
前年度	12件	11件	3件

### ② 問合せ・相談援助件数

年度	認知症高齢者	知的障害者等	精神障害者等	不明・その他
本年度	242件	549件	183件	148件
前年度	71件	375件	428件	76件

## (3) 成年後見活用あんしん生活創造事業の運営（市受託事業）

羽村市から受託した本事業について、市と連携を図りながら、後見人のサポート、地域ネットワークの活用、運営委員会等の設置などの事業について、10月に運営を開始しました。

### ① 相談援助件数

相談内容	本年度（10月～3月）
法定後見制度に関する相談	28件
任意後見制度に関する相談	0件
申立て手続き支援	10件
後見人候補者の紹介	2件
ケース会議の開催	0件
家庭裁判所への同行	1件
成年後見人等の支援	0件

### ② 講演会の実施

ア 実施日 平成29年10月28日（土）

イ 会場 羽村市福祉センター

ウ 内容 演題：「身近な人の暮らしを守る～成年後見制度の活用～」

講師：高橋良太氏（司法書士）

エ 参加者 30人

③ 運営委員会の開催

会議	実施日	内容
第1回	平成29年 12月7日	①委員自己紹介 ②運営委員会の主旨について ③委員長及び副委員長の選出 ④事業実施内容 について ⑤取組状況報告 ⑥情報交換
第2回	平成30年 3月8日	①平成29年度相談対応状況 ②平成30年度事業 計画（案） ③事例検討

**基本目標5 地域の人々とともに歩む社協づくり**

**1 関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進**

**(1) ふれあい福祉まつりの開催**

市民が支え合う地域社会の実現を目指して、福祉関係団体の活動紹介や市民・福祉関係団体との交流など様々な企画を通じ、福祉への理解と関心を深めていただける福祉まつりの開催を実行委員会事務局として推進しました。

- ① 事業名 第32回ふれあい福祉まつり
- ② 開催日 平成29年10月15日（日）
- ③ 来場者 約2,000人（前年度：約2,500人）
- ④ 内容 ボランティア団体等の発表、ボランティア体験コーナー、模擬店、ふれあいラリーなど
- ⑤ 寄付金額 716,410円（前年度：669,180円）

**(2) 行政・福祉等関係機関との連携**

社会福祉協議会活動を充実させるため、市などの行政機関と綿密な関係を構築し、市が開催する官公署等連絡協議会などで情報交換を行いました。また、全国的なネットワークを形成する社会福祉協議会の特性を生かし、西多摩地域の各市町村社会福祉協議会をはじめ、他の地域の社会福祉協議会との交流や、全国社会福祉協議会又は東京都社会福祉協議会、福祉のネットワーク組織などが開催する会議や行事などへ積極的に参加しました。

**(3) 教育関係機関との連携**

市の特別支援教育連絡協議会へ出席し、市内の公立学校や関係施設等、教育関係機関との連携を強化し、情報交換を推進しました。また、羽村特別支援学校や市内の特別支援学級と施設運営に関する連携を図り、日ごろからの交流に努めました。さらに、各学校が行う総合学習の時間を利用した福祉教育などへの協力、ふれあい福祉まつりでの活動成果発表などにも積極的に取り組みました。

**(4) 企業や民間団体との連携**

市内で事業を展開している企業や商工会、ライオンズクラブ、ロータリークラブなどと連携し、情報交換を進め、社会貢献活動の実態などを把握して地域福祉活動と協働を実現することによって、地域の課題解決などの反映に努めました。

**(5) 町内会・自治会との連携**

社会福祉協議会会員の加入や共同募金活動など、多くの事業や活動に協力をいただいている町内会・自治会と積極的な交流・連携を深め、要請に応じて出前福祉講座や体験学習の場を設け、町内会・自治会活動の活性化の支援に努めました。

#### (6) 保健・医療関係機関との連携

西多摩地域保健医療協議会などの会議に出席し、情報交換に努めるとともに、保健所、保健センター、医療機関などとの連携を強化し、施設運営や専門的相談などの充実に努めました。

#### \* (2)～(6)の主な連携について

- ① 羽村市及び各分野の関係団体関係者への理事、評議員、各種委員等の委嘱
- ② 羽村市及び各分野の関係団体・機関への委員等の就任
- ③ 羽村市及び各分野の関係団体・機関の協議会、連絡会等への参加
- ④ 羽村市、羽村市町内会連合会、羽村市民生児童委員協議会、東京都社会福祉協議会及び東京都共同募金会等との連携による地域福祉活動の実施
- ⑤ 羽村市及び東京都社会福祉協議会の福祉事業の受託
- ⑥ 東京都社会福祉協議会との災害時相互支援に関する協定の締結
- ⑦ 羽村市地域自立支援協議会専門部会の運営
- ⑧ 羽村市医師会を通じた嘱託医・産業医の委嘱
- ⑨ 実習生等の受け入れ
  - ア 中学生・小学生による社会科見学・職場体験等 4校(60人)
  - イ 特別支援学校等児童・生徒職場実習等 3校(5人)

#### (7) 地域における社会福祉法人の連携

市内の社会福祉法人で構成する「羽村市社会福祉法人連絡会」を開催し、社会福祉法人の地域における公益的な取り組みの推進に努めました。

<羽村市社会福祉法人連絡会>

- ① 第4回 開催日：平成29年9月28日(木)  
内容：情報交換  
都内区市町村の地域公益活動の実施状況等について  
平成29年度地域ネットワーク助成事業について
- ② 第5回 開催日：平成30年3月19日(月)  
内容：学習会  
「立川市における社会福祉法人の社会貢献事業に関する取組み」  
講師：社会福祉法人立川市社会福祉協議会 地域福祉推進課  
地域づくり係長 比留間敏郎 氏

#### (8) 地域自立支援協議会専門部会の運営

地域活動支援センターを運営している立場から、市が設置する地域自立支援協議会の一員として障害者福祉の支援ネットワークの連携に努め、地域自立支援協議会の専門部会では、事務局として運営に携わり、地域課題の抽出や問題解決に向け関係機関等との連携等について協議しました。

- ① 羽村市地域自立支援協議会  
第1回 平成29年7月24日(月)

第2回 平成30年2月27日（火）

② 事務局会議の参加（随時）

③ 羽村市地域自立支援協議会相談支援部会の開催（年3回）

第1回 平成29年6月21日（水）開催

第2回 平成29年10月23日（月）開催

第3回 平成30年1月24日（水）開催

#### (9) 羽村市社協福祉大会の開催

長年、地域福祉やボランティア活動等に尽力されてきた個人や団体に対して、羽村市社協福祉大会でその功労を表彰し、感謝の意を表するとともに、併せて福祉のまちづくりに関する講演会を小地域ネットワーク活動団体連絡協議会と合同で開催して地域福祉の推進を図りました。

① 開催日 平成29年11月18日（土）

② 会場 羽村市コミュニティセンター

③ 表彰状対象者 団体：13団体・個人：19人

④ 感謝状対象者 個人：25人

⑤ 講演会 演題：「これからの高齢社会は地域の支え合いで」  
講師：中澤まゆみ氏（ノンフィクションライター）

#### (10) 敬老の日褒賞事業の取り組み（市共催事業）

市との共催事業「敬老のつどい」に合わせて金婚式を迎えた夫妻（申請に基づく）及び米寿を迎えた方を褒賞し、古来日本が文化として持っている敬老の精神を地域で啓発し、世代を越えた交流と潤いのあるまちづくりに貢献しました。

\* 敬老のつどい開催：平成29年9月18日（月）

年度	金婚式褒賞	米寿褒賞
本年度	59組	191人
前年度	59組	206人

## 2 組織体制と財政基盤の強化

### (1) 理事会・評議員会の運営

地域福祉ニーズの変化、多様化などに対応するため、理事会と評議員会の適切な運営と開かれた組織づくりに努めました。

### (2) 苦情解決に関する体制の運営

苦情受付担当者や苦情解決責任者、第三者委員の設置により、社会福祉協議会が行う福祉サービスへの利用者からの苦情を円滑、円満に解決するための体制を運営していくとともに、事業への信頼と適正性の確保に努めました。

### (3) 個人情報及び特定個人情報の適正な取扱いの確保

個人情報保護の徹底を図るため、「個人情報保護規程」や「プライバシーポリシー」を適正に運用しました。また、「特定個人情報の取扱いに関する基本方針」や「特定個人情報取扱規程」に基づき、適正な取扱いの確保に努めました。

### (4) 職員の適正配置と人材育成

効率的な事務事業の執行を図るため、職員の適性や組織運営に応じた人事異

動を一定期間ごとに行い、また、内部・外部研修の充実により資質向上、事務処理能力の向上を図りました。

**(5) 羽村市福祉センターの運営（市受託事業）**

市から管理を受託している羽村市福祉センターを適切に管理・運営しました。併せて、福祉活動の拠点施設として福祉団体やボランティア団体等へ会議室や備品等の貸出しを行うなど、様々な地域福祉事業を展開しました。

年度	開館日数	会議室等貸出件数	備品貸出件数
本年度	359日	1,033件	153件
前年度	359日	1,085件	130件

**(6) 会員の確保に向けた取り組み**

以下の取り組みにより、会員の継続的・安定的な確保に努めました。

① 強化月間の実施

- ア 個人会員（6～8月）町内会・自治会の協力により戸別訪問を実施
- イ 団体会員（10～11月）理事・監事及び職員による訪問を実施

② 会員加入促進のためのPR活動の実施

社協だより、ホームページでの周知や各種事業（ふれあい福祉まつり、羽村市産業祭等）への参加、各町内会掲示板等に会員募集ポスターを掲示してPRに努めました。

<会員加入及び会費集計状況>

区分	本年度	前年度	増減
個人会員	6,407件	6,619件	△212件
会費	3,494,900円	3,615,800円	△120,900円
団体会員	297件	288件	+9件
会費	1,184,000円	1,140,000円	+44,000円
会員合計	6,704件	6,907件	△203件
会費合計	4,678,900円	4,755,800円	△76,900円

**(7) 寄付の促進に向けた取り組み**

社会福祉協議会の事業を財政面から支えていただくため、市民や団体などからの助け合いの精神による募金や寄付金、寄付物品（使用済切手、使用済テレホンカード、書き損じはがき等）の確保に努めました。

また、市民や事業所、各種団体から寄せられた寄付金や寄付物品の状況を社協だよりなどを通じて市民へ報告するとともに、併せて、地域福祉の推進に有効に活用しました。

① 寄付金等の状況

項目等	本年度		前年度	
	件数	金額	件数	金額
一般寄付 ※各実行委員会からの寄付金を含む	144件	5,572,621円	154件	8,135,015円
指定寄付(ボランティア事業基金)	6件	31,990円	7件	30,200円
ふれあい募金	103件	313,008円	99件	394,176円
合計	253件	5,917,619円	260件	8,559,391円

※参考：各実行委員会からの寄付金の状況

年度	チャリティーゴルフ	ふれあい福祉まつり	ふれあい福祉バザー
本年度	805,965円	716,410円	—
前年度	745,709円	669,180円	687,916円

② 寄付物品の状況

項目等	本年度	前年度
	件数	件数
使用済切手	218件	253件
使用済テレホンカード	18件	22件
書き損じはがき	24件	8件
その他	62件	43件
合計	322件	326件

③ 使用済み切手・使用済みテレホンカード売り上げ状況

本年度		前年度	
件数	金額	件数	金額
6件	31,990円	7件	30,200円

(8) ふれあい募金の取り組み

社会福祉協議会が行う地域福祉事業推進の財源とするため、市内の事業所、商店などに「ふれあい募金箱」を設置していただき、多くの方に買い物等により生じた小銭による寄付をお願いしました。また、社協だより等により、ふれあい募金の趣旨や募金箱を設置している協力事業所・商店などを市民に周知するとともに、ふれあい募金箱の新規設置に努めました。さらに、11月に開催された羽村市産業祭でふれあい募金をお願いするとともに、2月をふれあい募金の強化月間とし、新規の事業所に設置依頼や募金の回収と事業所等へお礼を行い、引き続きの設置をお願いして募金の確保に努めました。

年度	設置箇所	募金額
本年度	111箇所	313,008円
前年度	117箇所	394,176円

(9) 羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催

地域福祉に関する市民意識の高揚を図り、社会福祉協議会への寄付を目的とするチャリティーゴルフ大会の開催を実行委員会事務局として推進しました。

- ① 事業名 第20回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会
- ② 開催日 平成29年5月10日（水）
- ③ 会場 立川国際カントリー倶楽部
- ④ 参加者数・寄付金額内訳

年度	参加者数（組数）	寄付金額
本年度	197人（53組）	805,965円
前年度	195人（53組）	745,709円

(10) 収益金の確保に向けた取り組み

年4回発行している社協だよりに事業所などの広告を有料で掲載し、また、

羽村市福祉センター内に設置されている自動販売機設置による手数料の徴収による独自財源の確保に努めました。

年度	広告料収入	手数料収入
本年度	193,200円（5件）	121,931円
前年度	229,600円（6件）	137,246円

#### (11) 各種募金事業の実施

東京都共同募金会羽村地区協力会の事務局として、赤い羽根共同募金と歳末たすけあい運動募金を展開しました。なお、東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会において、赤い羽根共同募金などを地域のニーズに沿った配分を推進しました。

##### ① 赤い羽根共同募金

10月に町内会・自治会、各事業所・各団体等の協力を得て実施しました。なお、前年度の募金は東京都共同募金会から一定割合が配分され、社会福祉協議会が実施する地域福祉事業費の一部等として活用しました。このほか、各福祉施設等からの申請分については、東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会での審査を得て、東京都共同募金会から配分を受けました。

ア 募金の期間 平成29年10月1日～31日

イ 募金収入 2,544,780円 ※前年度2,625,517円

（内訳）町内会・自治会扱いの募金額 2,317,414円

一般募金（街頭募金・職域募金等） 227,366円

ウ 平成29年度の募金配分状況（参考：平成28年度実施分）

項目	金額	備考
障害者施設への地域配分（1件）	300,000円	備品整備費として活用
羽村市社協への地域配分（3件）	691,000円	児童・生徒非行防止活動の助成、敬老の日褒賞事業、登録福祉ボランティア団体の助成、各種講座・講習会等に活用（募金額の約25%）

##### ② 歳末たすけあい運動募金

12月に町内会・自治会、民生児童委員協議会等の協力を得て実施しました。募金は、東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会において審査し、民生委員を通じて要援護世帯へ見舞金として贈り、経済的な自立支援を図りました。なお、見舞金及び募金事務費を除いた募金（2,642,784円）は、東京都共同募金会へ納入後、平成30年度に配分され、小地域ネットワーク活動推進事業などに充当し、小地域福祉活動等の充実を支援します。

ア 募金の期間 平成29年12月1日～28日

イ 募金収入 3,068,518円 ※前年度3,342,330円

（内訳）町内会・自治会扱いの募金額 2,854,574円

一般募金（団体・個人） 213,944円

ウ 要援護世帯見舞金額 310,000円（25世帯・37人）

エ 平成29年度の募金配分状況（参考：平成28年度実施分）

配分先	用途	内容	金額
要援護世帯	見舞金 (平成28年度使用分)	30世帯・57人	435,000円
羽村市社会 福祉協議会	地域福祉活動費 (平成29年度使用分)	小地域ネットワーク活動団体への助成等	1,950,000円
		講座・講習会、福祉まつり等 (一部)	190,000円
		敬老褒賞事業費 (一部)	367,588円
		社協登録福祉団体への助成	283,459円
	募金事務費 (平成28年度使用分)	ポスター、募金袋代等	116,283円

③ 東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の運営

東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会を運営し、赤い羽根共同募金の一部（地域配分）などについて、羽村地区の福祉ニーズを反映し、東京都共同募金会に対して意見具申を行い、羽村地区の住民の福祉ニーズに応じた地域における配分を調整しました。（開催日：平成29年12月4日）。

＜赤い羽根共同募金に係る配分＞

- ア 全都配分（A配分）申請意見書交付：3件 ※前年度0件
- イ 地域配分（B配分）推せん：7件 ※前年度4件
- ウ 平成29年度配分推せん一覧

項目	金額	備考
市内社会福祉施設への地域配分（4件）	910,000円	備品整備費として活用
羽村市社協への地域配分（3件）	656,000円	児童・生徒非行防止活動の助成、敬老の日褒賞事業、登録福祉ボランティア団体の助成、各種講座・講習会等に活用（募金額の約25%）

＜歳末たすけあい運動募金に係る配分＞

- ア 要援護世帯へ見舞金配分推せん：1件（25世帯・37人）  
前年度：1件（30世帯・57人）
- イ 羽村市社会福祉協議会が実施する事業への配分推せん  
※前年度：43件（5事業分）

ウ 平成29年度配分推せん一覧

配分先	用途	内容	金額
要援護世帯	見舞金 (平成29年度使用分)	25世帯・37人	310,000円
羽村市社会 福祉協議会	地域福祉活動費 (平成30年度使用分)	小地域ネットワーク活動団体への助成等	2,050,000円
		講座・講習会、福祉まつり等(一部)	190,000円
		敬老褒賞事業費(一部)	79,784円
		社協登録福祉団体への助成	323,000円
	募金事務費 (平成29年度使用分)	ポスター、募金袋代等	115,734円

## V 社会福祉協議会理事・監事・顧問・評議員・評議員選任・解任 委員会委員・職員等

### 1 理事（15人）

○任期：平成29年6月8日～平成31年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

役職名	氏名	選出分野
会長	加瀬 哲夫	知識経験者
副会長	志田 保夫	知識経験者
副会長	和田 豊	町内会連合会会長
常務理事	川津 紘順	地域の福祉関係者
理事	真鍋 勉	医師会代表
理事	栗原 玉	地域の福祉関係者 (平成29年6月8日退任)
理事	石田 正弘	商工会代表
理事	山下 忠義	民生児童委員協議会会長
理事	古川 光昭	ボランティア関係者
理事	小林 美由	知識経験者 (平成29年6月8日退任)
理事	橋本 富明	保育園園長
理事	田村 義明	体育協会会長
理事	杉浦 康枝	ボランティア関係者
理事	内田 正敏	町内会連合会副会長
理事	島田 芳雄	知識経験者 (平成29年6月8日就任)
理事	石川 千寿	ボランティア関係者 (平成29年6月8日就任)
理事	粕谷 昇司	市福祉健康部長

### 2 監事（2人）

○任期：平成29年6月8日～平成31年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

役職名	氏名	選出分野
監事	中野 祐司	知識経験者
監事	川井 富美子	元民生委員、社会福祉法人理事 (平成29年6月8日退任)
監事	石田 茂	知識経験者、社会福祉法人監事 (平成29年6月8日就任)

### 3 顧問(3人)

○任期：平成29年6月9日～平成31年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

役職名	氏名	備考
顧問	島田清四郎	第4代会長
顧問	宮川英男	第5代会長
顧問	大野哲夫	第6代会長（平成29年6月8日退任）
顧問	関谷博	第7代会長

### 4 評議員(30人)

○任期：平成29年4月1日～平成33年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

役職名	氏名	選出分野
評議員	横田藤夫	川崎東町内会 （平成29年6月1日就任）
評議員	中村敦正	川崎西町内会
評議員	鈴木和善	上水通り町内会 （平成29年6月1日退任）
評議員	清水好美	神明台上町内会 （平成29年6月1日就任）
評議員	澤村誠司	神明台住宅自治会
評議員	指田健次	本町第一町内会
評議員	瀬川真三郎	東第二町内会 （平成29年6月1日就任）
評議員	熊井文孝	緑ヶ丘第二町内会
評議員	平辰男	緑ヶ丘三丁目町内会
評議員	佐久間英明	富士見平第一町内会
評議員	林俊明	UR羽村団地自治会 （平成29年6月1日就任）
評議員	中野修	奈賀一町内会 （平成29年6月1日就任）
評議員	市川二三男	田ノ上第一町内会
評議員	松田達夫	田ノ上第三町内会 （平成29年6月1日退任）
評議員	井上肇彦	間坂第一町内会 （平成29年6月1日就任）
評議員	馬場國雄	間坂第二町内会 （平成29年6月1日就任）
評議員	高橋英保	小作本町町内会 （平成29年6月1日退任）
評議員	井上保	小作台西町内会 （平成29年6月1日就任）

評 議 員	田 畑 正 彦	栄町第二町内会
評 議 員	河 野 要 人	老人クラブ連合会
評 議 員	沓 川 絢 子	ボランティア連絡協議会
評 議 員	山 口 脩	ボランティア連絡協議会
評 議 員	小 林 あ や 子	民生児童委員協議会副会長
評 議 員	橋 本 芳 明	民生児童委員協議会副会長
評 議 員	佐 久 間 由 幸	民生児童委員協議会児童福祉部会長
評 議 員	武 藤 征 夫	民生児童委員協議会副会長
評 議 員	菅 谷 幸 恵	民生児童委員協議会副会長
評 議 員	安 達 健 吾	シルバー人材センター
評 議 員	指 田 勇	西多摩保護司会羽村分区
評 議 員	坂 口 昇 平	東京都立羽村特別支援学校
評 議 員	森 川 正 展	羽村市商工会
評 議 員	井 上 克 巳	学識経験者
評 議 員	川 村 孝 俊	学識経験者

## 5 評議員選任・解任委員会委員(5人)

○任期：平成29年2月1日～平成33年4月以降最初に開催される定時評議員会  
終結の時

役 職 名	氏 名	備 考
議 長	関 谷 博	外部委員
委 員	伊 藤 保 久	外部委員
委 員	菱 田 和 子	外部委員
委 員	中 野 祐 司	監事
委 員	雨 倉 久 行	事務局

## 6 職員等（86人）

（平成30年3月31日現在）

(1) 事務局長	1人	
(2) 総務課職員	43人	（短時間雇用職員を含む）
課長	1人	（市派遣職員）
係長	1人	（市派遣職員）
主査	1人	
主任	1人	
主事	5人	
一般事務	1人	（臨時職員）
貸付事業相談員	1人	（臨時職員）
介護支援専門員	2人	（臨時職員）
サービス提供責任者	2人	（臨時職員）
ふれあい相談員	2人	（臨時職員）
生活支援員	4人	（臨時職員）
非常勤ホームヘルパー	22人	（臨時職員）
(3) 障害者支援課職員	42人	（短時間雇用職員を含む）
課長（施設長）	1人	
係長	1人	
主任	1人	
主事	5人	
嘱託職員	1人	
支援員	26人	（臨時職員）
看護師	3人	（臨時職員）
栄養士	1人	（臨時職員）
一般事務	1人	（臨時職員）
相談支援専門員	1人	（臨時職員）
ピアカウンセラー	1人	（臨時職員）

財産目録  
平成30年03月31日現在

別紙4

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会  
事業：法人全体

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
<b>資産の部</b>						
<b>1 流動資産</b>						
現金預金		-		-	-	59,792,672
現金		-		-	-	50,000
小口現金	現金手許有高	-	運転資金として	-	-	50,000
預金		-		-	-	59,742,672
生福貸付(No.1908003)	西多摩農協協同組合本店	-	運転資金として	-	-	2,800,000
生活援護(No.0157784)	西多摩農協協同組合本店	-	運転資金として	-	-	947,134
歳末(No.3088232)	西多摩農協協同組合本店	-	運転資金として	-	-	0
福祉活動(No.0109326)	西多摩農協協同組合本店	-	運転資金として	-	-	28,285,195
介護保険(No.0109304)	西多摩農協協同組合本店	-	運転資金として	-	-	3,370,613
障害福祉(No.0109371)	西多摩農協協同組合本店	-	第2種社会福祉事業である、障害福祉サービス事業に使用	-	-	10,562,145
生活支援(No.0109359)	西多摩農協協同組合本店	-	第2種社会福祉事業である、地域生活支援事業等に使用	-	-	13,705,256
手話通訳(No.0109296)	西多摩農協協同組合本店	-	第2種社会福祉事業である、手話通訳者派遣事業に使用	-	-	72,329
事業未収金		-	3月分介護報酬等	-	-	4,246,578
未収金		-		-	-	1,053,194
原材料		-	障害福祉サービス事業で使用する製品原材料等	-	-	441,244
仮払金		-		-	-	0
<b>流動資産合計</b>						65,533,688
<b>2 固定資産</b>						
<b>(1) 基本財産</b>						
普通預金	西多摩農協協同組合本店	-	定款に定められた法人が行う事業の基本財産として	-	-	1,000,000
<b>基本財産合計</b>						1,000,000
<b>(2) その他の固定資産</b>						
車輛運搬具	トヨタノア 他	-	就労支援事業用、事務連絡用他	7,531,795	6,386,567	1,145,228
器具及び備品	印刷機、パソコン、放送機材 他	-	事務用、行事用、貸出用他	11,535,391	9,834,270	1,701,121
ソフトウェア	給与計算システム 他	-	広報、事務用他	2,147,262	1,607,225	540,037
長期貸付金		-		-	-	735,938
貸付事業貸付金		-		-	-	735,938
退職給付引当資産		-	退職給付のための積立金	-	-	75,316,071
退職共済預け金資産		-		-	-	11,107,322
退職給付引当資産		-		-	-	64,208,749
西多摩農業協同組合 本店 定期No.301	左記のとおり	-		-	-	10,000,000
西多摩農業協同組合 本店 普通No.30	左記のとおり	-		-	-	24,208,749
西多摩農業協同組合 本店 定期No.28	左記のとおり	-		-	-	30,000,000
運用財産基金積立資産		-	運用のための積立金	-	-	30,020,530
青梅信用金庫 羽村支店 定期No.0463326	左記のとおり	-		-	-	10,000,000
多摩信用金庫 羽村支店 定期No.0278615	左記のとおり	-		-	-	10,000,000
西武信用金庫 小作支店 定期No.0020012	左記のとおり	-		-	-	5,000,000

財産目録  
平成30年03月31日現在

別紙4

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会  
事業：法人全体

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
西多摩農業協同組合 本店 普通No.3095997	左記のとおり	-		-	-	5,020,530
ボランティア事業基金 積立資産		-	ボランティア活動推進のための積立金	-	-	38,278,534
SMBC日興証券(株) 地方債	左記のとおり	-		-	-	30,000,000
西多摩農業協同組合 本店 普通No.3095997	左記のとおり	-		-	-	8,278,534
ふれあいのまちづくり 推進基金積立資産		-	ふれあいのまちづくり推進のための積立金	-	-	13,135,395
SMBC日興証券(株) 地方債	左記のとおり	-		-	-	0
西多摩農業協同組合 本店 普通No.3095997	左記のとおり	-		-	-	3,135,395
中央労働金庫 西多摩支店 定期 451		-		-	-	10,000,000
障害者等事業活動基金 積立資産		-	障害福祉サービス事業のための積立金	-	-	7,174,978
西武信用金庫 羽村支店 定期No.0020011	左記のとおり	-		-	-	5,000,000
西多摩農業協同組合 本店 普通No.3095997	左記のとおり	-		-	-	2,174,978
その他の固定資産		-		-	-	8,250
リサイクル料預け金		-		-	-	8,250
その他の固定資産合計						168,056,082
固定資産合計						169,056,082
資産合計						234,589,770
負債の部						
1 流動負債						
事業未払金		-		-	-	7,630,883
その他の未払金		-		-	-	9,280,100
未払費用		-		-	-	8,179,912
預り金		-		-	-	2,800,000
職員預り金		-		-	-	2,046,687
流動負債合計						29,937,582
2 固定負債						
退職給付引当金		-		-	-	75,316,071
退職給付引当金(退職共済)		-		-	-	11,107,322
退職給付引当金(法人独自)		-		-	-	64,208,749
固定負債合計						75,316,071
負債合計						105,253,653
差引純資産						129,336,117

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。  
なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。  
また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。

## 法人単位資金収支計算書

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

事業：法人全体

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考	
事業活動による収入	会費収入	4,668,000	4,678,900	10,900		
	寄附金収入	5,716,000	5,917,619	201,619		
	経常経費補助金収入	52,407,000	51,417,368	989,632		
	受託金収入	201,171,000	193,701,427	7,469,573		
	貸付事業収入	29,000	14,000	15,000		
	事業収入	4,153,000	4,005,381	147,619		
	介護保険事業収入	8,943,000	9,386,763	443,763		
	就労支援事業収入	7,865,000	7,996,767	131,767		
	障害福祉サービス等事業収入	9,312,000	9,726,006	414,006		
	受取利息配当金収入	58,000	59,438	1,438		
その他の収入	555,000	533,326	21,674			
事業活動収入計(1)		294,877,000	287,436,995	7,440,005		
事業活動による支出	人件費支出	188,962,000	184,083,021	4,878,979		
	事業費支出	37,450,000	33,940,267	3,509,733		
	事務費支出	52,231,000	49,826,288	2,404,712		
	就労支援事業支出	7,906,000	7,476,328	429,672		
	貸付事業支出	50,000	0	50,000		
	助成金支出	5,493,000	5,460,149	32,851		
事業活動支出計(2)		292,092,000	280,786,053	11,305,947		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		2,785,000	6,650,942	3,865,942		
施設整備等による収入						
	施設整備等収入計(4)		0	0	0	
	施設整備等による支出	固定資産取得支出	973,000	959,688	13,312	
		施設整備等支出計(5)		973,000	959,688	13,312
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		973,000	959,688	13,312		
その他の活動による収入	積立資産取崩収入	4,456,000	4,455,208	792		
	その他の活動収入計(7)		4,456,000	4,455,208	792	
その他の活動による支出	積立資産支出	5,168,000	5,106,602	61,398		
	その他の活動支出計(8)		5,168,000	5,106,602	61,398	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		712,000	651,394	60,606		
予備費支出(10)		200,000	-	200,000		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		900,000	5,039,860	4,139,860		
前期末支払資金残高(12)		30,325,537	30,115,002	210,535		
当期末支払資金残高(11)+(12)		31,225,537	35,154,862	3,929,325		

## 法人単位事業活動計算書

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会  
事業：法人全体

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益				
	会費収益	4,678,900	4,755,800	76,900	
	寄附金収益	5,917,619	8,559,391	2,641,772	
	経常経費補助金収益	51,417,368	56,947,922	5,530,554	
	受託金収益	193,701,427	183,368,619	10,332,808	
	事業収益	4,005,381	4,663,214	657,833	
	介護保険事業収益	9,386,763	13,587,213	4,200,450	
	就労支援事業収益	7,996,767	8,404,913	408,146	
	障害福祉サービス等事業収益	9,726,006	10,788,736	1,062,730	
	その他の収益	455,680	691,768	236,088	
	サービス活動収益計(1)	287,285,911	291,767,576	4,481,665	
費用	人件費	184,552,422	185,258,884	706,462	
	事業費	33,940,267	33,023,223	917,044	
	事務費	49,826,288	50,328,901	502,613	
	就労支援事業費用	7,398,456	8,126,101	727,645	
	助成金費用	5,460,149	5,614,302	154,153	
	減価償却費	2,293,400	3,329,654	1,036,254	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	916,239	1,344,624	428,385	
		サービス活動費用計(2)	282,554,743	284,336,441	1,781,698
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	4,731,168	7,431,135	2,699,967	
サービス活動外増減の部	収益				
	受取利息配当金収益	59,438	118,662	59,224	
	その他のサービス活動外収益	77,646	154,654	77,008	
	サービス活動外収益計(4)	137,084	273,316	136,232	
費用					
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	137,084	273,316	136,232	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	4,868,252	7,704,451	2,836,199	
特別増減の部	収益				
	固定資産受贈額	0	1,500,000	1,500,000	
	固定資産売却益	0	110,000	110,000	
		特別収益計(8)	0	1,610,000	1,610,000
	費用				
固定資産売却損・処分損	0	91,451	91,451		
国庫補助金等特別積立金積立額	0	1,500,000	1,500,000		
その他の特別損失	89,680	0	89,680		
	特別費用計(9)	89,680	1,591,451	1,501,771	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	89,680	18,549	108,229	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	4,778,572	7,723,000	2,944,428	
繰越活動増減差額の部	繰越				
	前期繰越活動増減差額(12)	32,447,247	25,060,688	7,386,559	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	37,225,819	32,783,688	4,442,131	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	基金取崩額(15)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0	

## 法人単位事業活動計算書

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会  
事業：法人全体

(単位：円)

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
その他の積立金積立額(17)	181,993	336,441	154,448
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	37,043,826	32,447,247	4,596,579

法人単位貸借対照表

平成30年03月31日現在

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会  
事業：法人全体

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	65,533,688	66,353,337	819,649	流動負債	29,937,582	35,874,963	5,937,381
現金預金	59,792,672	61,224,498	1,431,826	事業未払金	7,630,883	7,189,120	441,763
事業未収金	4,246,578	4,688,407	441,829	その他の未払金	9,280,100	21,624,511	12,344,411
未収金	1,053,194	77,060	976,134	未払費用	8,179,912	6,366,514	1,813,398
原材料	441,244	363,372	77,872	預り金	2,800,000	0	2,800,000
仮払金	0	0	0	職員預り金	2,046,687	694,818	1,351,869
固定資産	169,056,082	169,850,360	794,278	固定負債	75,316,071	74,854,950	461,121
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	退職給付引当金	75,316,071	74,854,950	461,121
普通預金	1,000,000	1,000,000	0	負債の部合計	105,253,653	110,729,913	5,476,260
その他の固定資産	168,056,082	168,850,360	794,278	純資産の部			
車輜運搬具	1,145,228	2,225,378	1,080,150	基本金	1,000,000	1,000,000	0
器具及び備品	1,701,121	1,769,528	68,407	基金	1,628,938	1,628,938	0
ソフトウェア	540,037	725,192	185,155	貸付基金	1,628,938	1,628,938	0
長期貸付金	735,938	815,938	80,000	国庫補助金等特別積立金	1,053,916	1,970,155	916,239
退職給付引当資産	75,316,071	74,878,630	437,441	その他の積立金	88,609,437	88,427,444	181,993
運用財産基金積立資産	30,020,530	30,020,530	0	運用財産基金積立金	30,020,530	30,020,530	0
ボランティア事業基金積立資産	38,278,534	38,231,729	46,805	ボランティア事業基金積立金	38,278,534	38,231,729	46,805
ふれあいのまちづくり推進基金積立資産	13,135,395	13,135,395	0	ふれあいのまちづくり推進基金積立金	13,135,395	13,135,395	0
障害者等事業活動基金積立資産	7,174,978	7,039,790	135,188	障害者等事業活動基金積立金	7,174,978	7,039,790	135,188
その他の固定資産	8,250	8,250	0	次期繰越活動増減差額	37,043,826	32,447,247	4,596,579
				(うち当期活動増減差額)	4,778,572	7,723,000	2,944,428
				純資産の部合計	129,336,117	125,473,784	3,862,333
資産の部合計	234,589,770	236,203,697	1,613,927	負債及び純資産の部合計	234,589,770	236,203,697	1,613,927